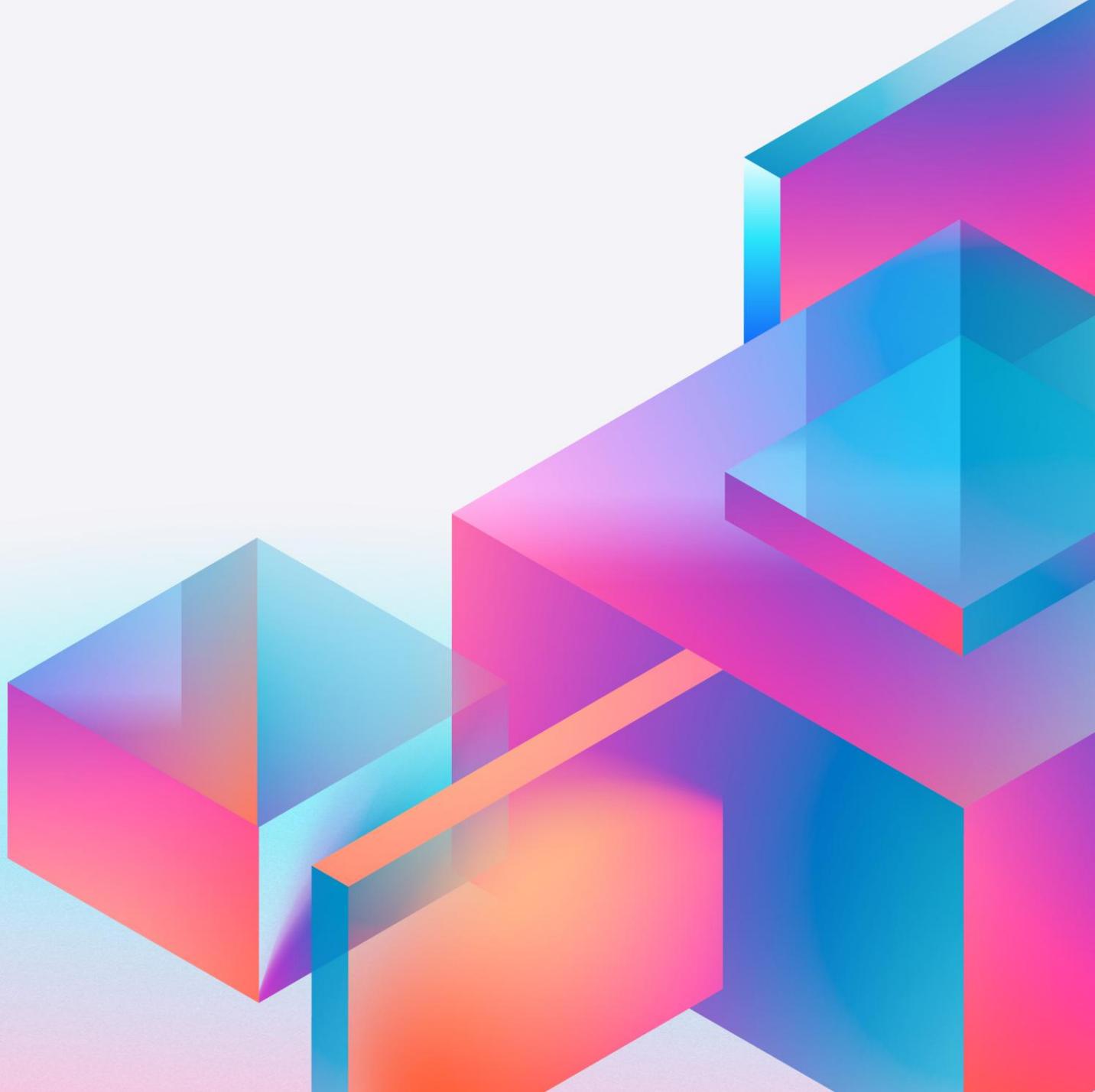




生成AIで始める業務改革

Microsoft Corporation
Asia Global Black Belt AI
Sr Specialist

Daiki Kanemitsu



Agenda

1. 生成AIの勢いが止まらない
2. 生成AIを利用してみる
3. 事例紹介

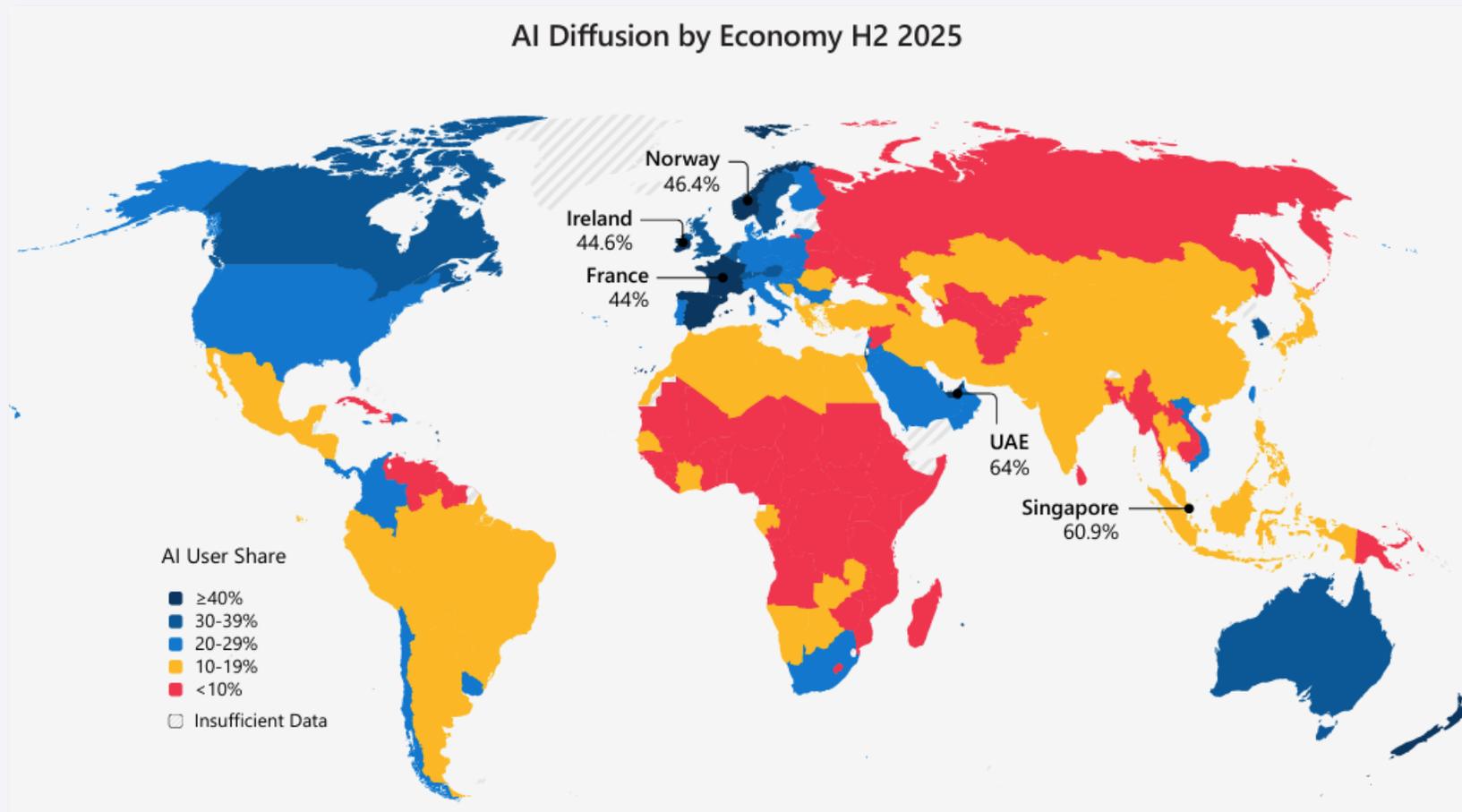
生成AIの勢いが止まらない

Microsoft「Global AI Adoption 2025」レポート要点

2025年後半全世界で
約6人に1人が
生成AIツールを使用する

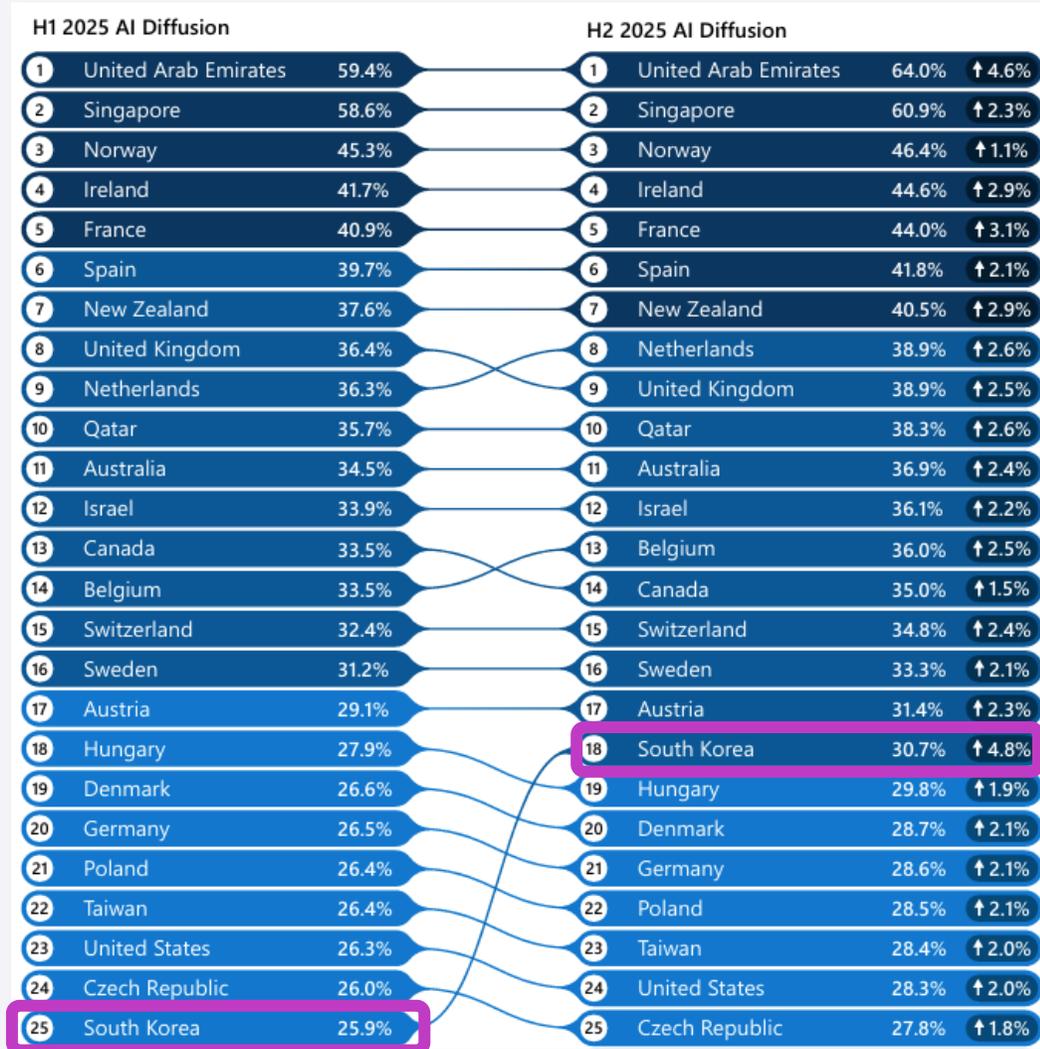
先進国の労働年齢人口の
24.7%がAIを使う

一方、発展途上国では
14.1%にとどまっている。



生成 AI の勢いが止まらない

Microsoft「Global AI Adoption 2025」レポート要点



生成AI利用を**国主導**で促進する

(1) UAE : **64%**

(2) シンガポール : 60%

(5) フランス : 44%

(18) 韓国 : **30% (非英語圏)**

(24) アメリカ : 28%

(30) コスタリカ : 25.1%

(53) 日本 : **19.1% (非英語圏)**

生成 AI の勢いが止まらない

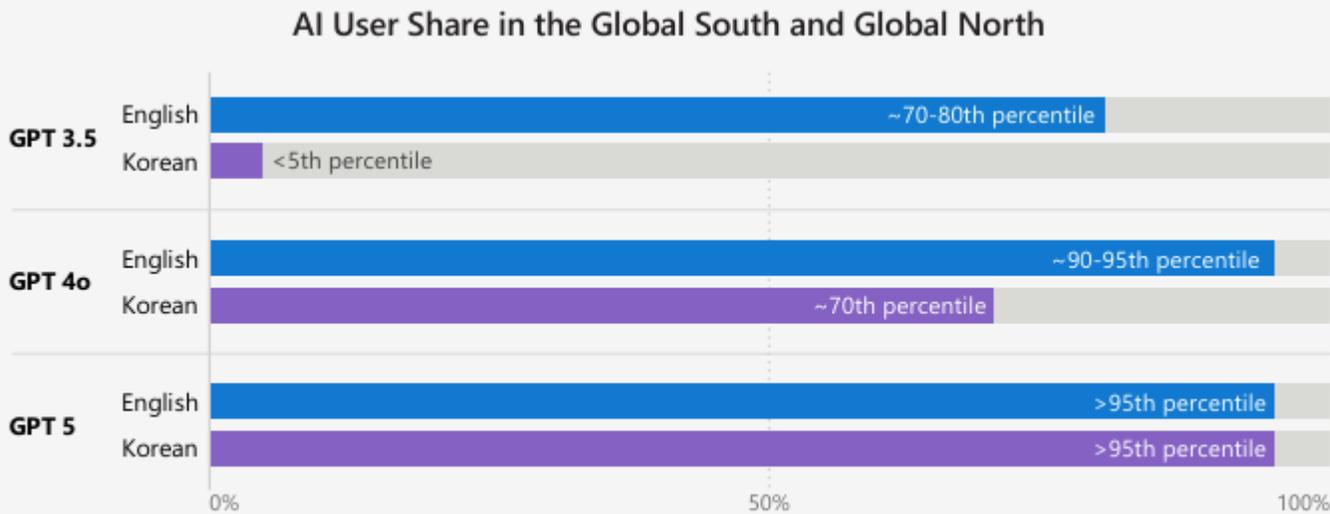
Microsoft「Global AI Adoption 2025」レポート要点

韓国ではAIへの関心が高い一方で LLM の韓国語性能は遅れていた。

しかし、2025年4月のGPT-4o公開さらに同年8月のGPT-5リリースによって状況が一変

韓国版大学入試ベンチマークのスコア

- GPT-3.5: 16 (成人の読解力未満)
- GPT-4o: 75
- GPT-5 : **100** (トップクラスの大学生相当)



Data Source: Benchmark results compiled from [8]-[11].

言語対応が進めば、AIの利用も自然に拡大することを示唆している

生成 AI の日本語性能の劇的向上

- 日本の医師国家試験にて合格基準の80%を大きく上回る
- AIが仮に国試受験生とすると**第3位**の成績に相当する

- 日本の大学入試問題で97%の正解率
- GPT-5.2 Thinking では9/16科目で**満点**

全問題



	必修		一般	
	得点	割合	得点	割合
GPT-4o	185点/200点	92.5%	274点/300点	91.3%
OpenAI o1	196点/200点	98.0%	287点/300点	95.7%
OpenAI o3-mini-high	193点/200点	96.5%	288点/300点	96.0%
Claude 3.5 Sonnet	178点/200点	89.0%	276点/300点	92.0%
DeepSeek R1	192点/200点	96.0%	284点/300点	94.7%
Gemini	176点/200点	88.0%	264点/300点	88.0%

共通テスト(2026)をAIに解かせてみた結果 

科目	GPT-5.2 Thinking	Gemini 3.0 Pro	Claude Opus 4.5
英語リーディング	97	97	95
英語リスニング	96	93	93
国語	180 (90%)	171 (85.5%)	180 (90%)
歴史総合、世界史探究	97	97	97
歴史総合、日本史探究	97	92	97
地理総合、地理探究	91	82	72
公共、政治・経済	100	97	100
数学I・数学A	100	100	89
数学II・数学B・数学C	100	94	88
物理	95	81	81
化学	100	90	87
物理基礎	50	42	42
化学基礎	50	47	50
地学基礎	50	47	47
生物基礎	50	50	50
情報I	100	91	96

共通テスト(2026)をAIに解かせてみた結果 (東大受験科目) 

科目	GPT-5.2 Thinking	Gemini 3.0 Pro	Claude Opus 4.5
文系 満点: 1,000	970	937	938
理系 満点: 1,000	968	914	909

※GPT-5.2 Thinking・Gemini 3.0 Pro・Claude Opus 4.5いずれも、問題を画像化しAPI経由で読み込ませて実行。
※各モデル、最高精度のモデルを選定したが、GPT-5.2 Proは複数科目で試験時間をオーバーしたため、GPT-5.2 Thinkingの結果を採用。

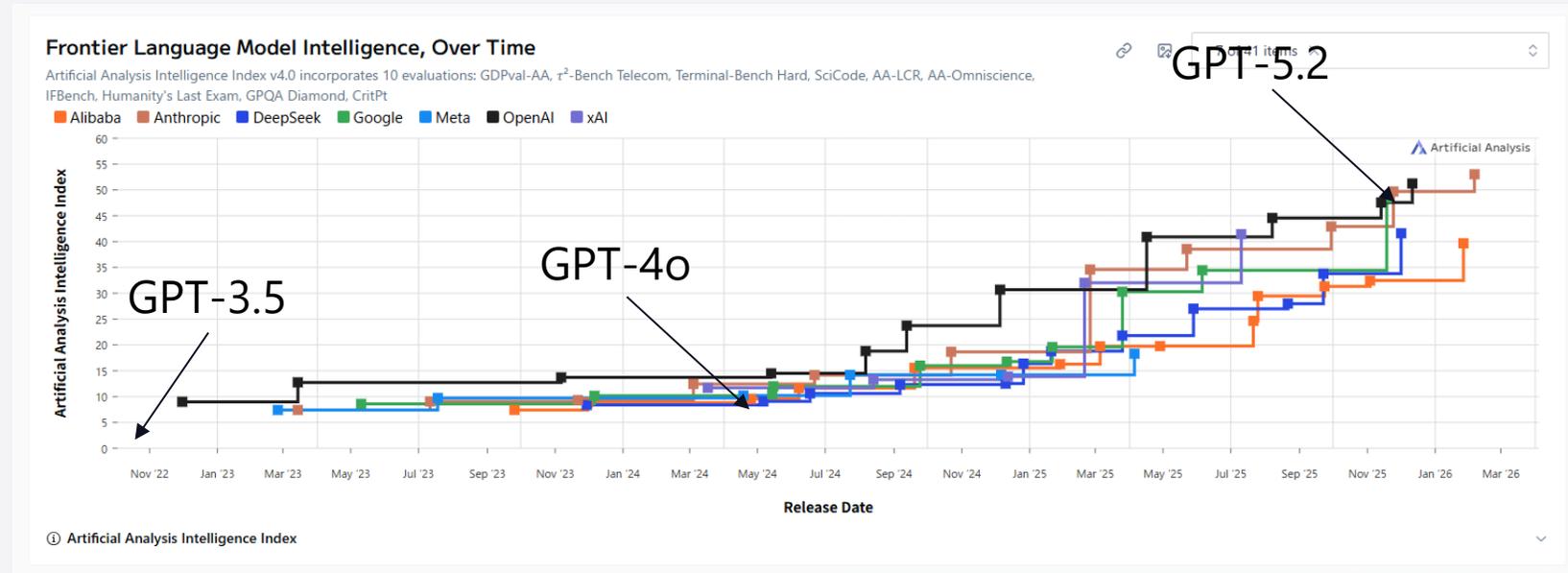
※GPT-5.2 Thinking・Gemini 3.0 Pro・Claude Opus 4.5いずれも、問題を画像化しAPI経由で読み込ませて実行。
※各モデル、最高精度のモデルを選定したが、GPT-5.2 Proは複数科目で試験時間をオーバーしたため、GPT-5.2 Thinkingの結果を採用。

半年前の「できなかったこと」は今日の「できること」に

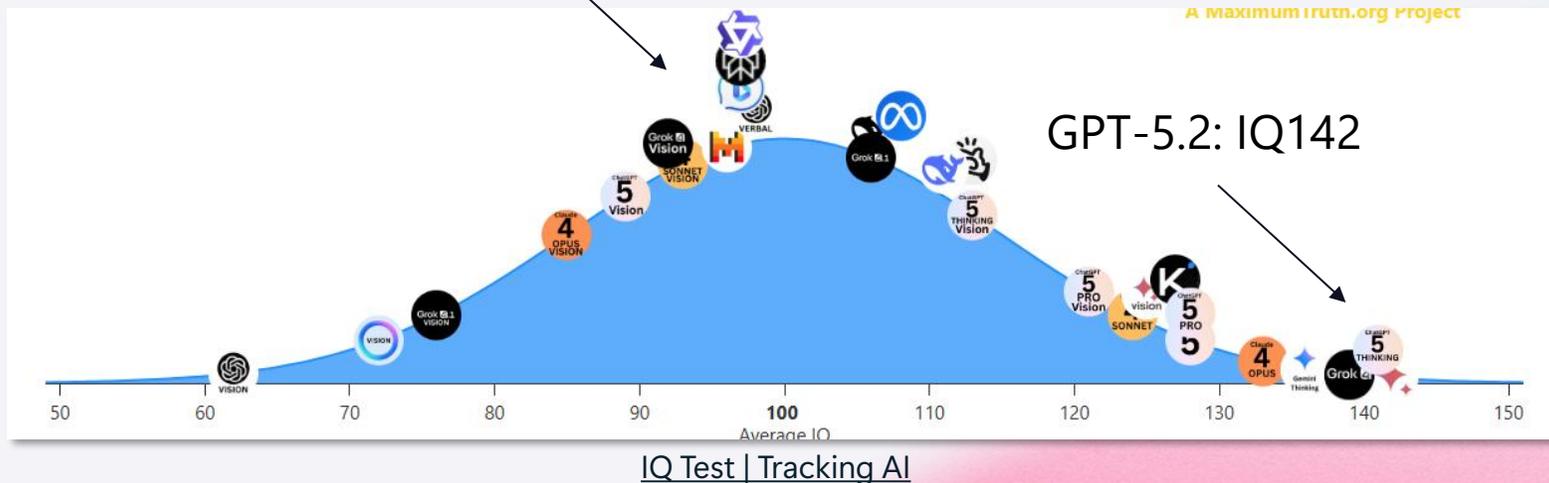
モデルの性能向上は加速

もはや人間では
判別がつかない領域に
さらにコストは**1/100**に

GPT-4o: IQ98



AI Model & API Providers Analysis | Artificial Analysis



単純なQ&Aだけでなく
一定の思考力や推論を問うIQテストでも高得点

- IQ **140** 前後へ
- 日本人平均 **106**前後

生成AIを使うか、使わないか、という問題ではない

生成AIが役に立つかどうかといった議論をしている段階ではなく、**使わなければ競合企業にあっという間に何倍の差がつけられるようなことが起こりうる転換点**であり、既にソフトウェア産業においては、生成AIにより圧倒的な生産性の向上が実現されている

※総務省 | 令和6年版 情報通信白書 | 生成AIによる経済効果より抜粋

従来型で継続業務を行う

- 手作業ベースで属人的
 - 処理速度は**個人スキル**に依存
 - 工数をかけても生産性に限界がある =>
- 従業員人数**に制限される



生成AIを活用した業務

- 定型業務を自動化
- **非定型業務**を効率化・半自動化
- データ分析・文書作成を数分で完了
- 創出した時間を高付加価値業務へ投下



これは個人の努力の問題だけではなく、活用する「道具」と仕組みの問題でもある

Agenda

1. 生成AIの勢いが止まらない
2. 生成AIを利用してみる
3. 事例紹介

生成 AI の利用においてよくある質問

AIが仕事を奪うのではないかと？

AIではなく
AIに精通した人が仕事を奪う

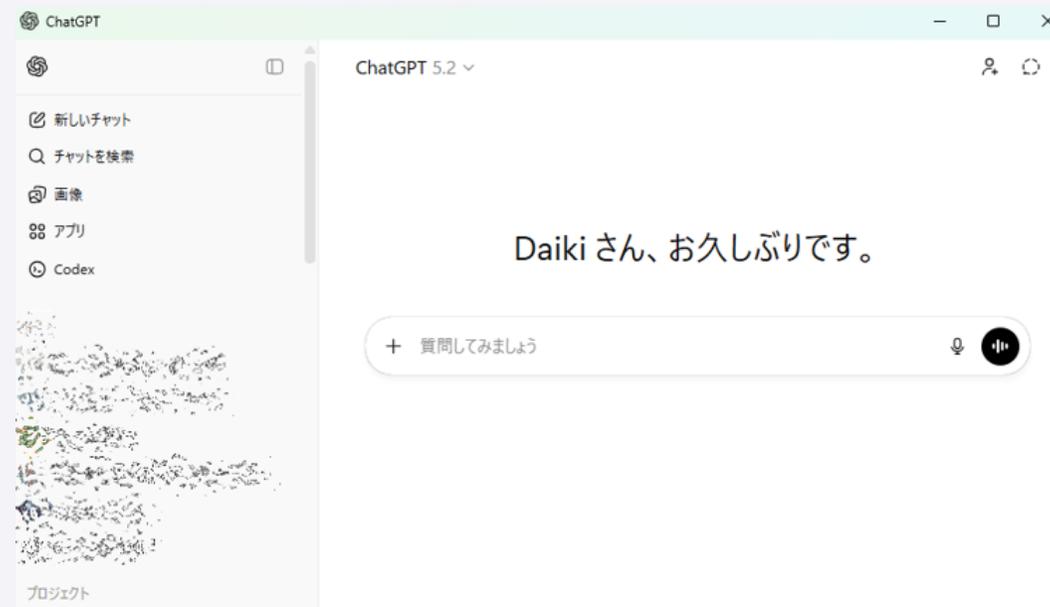
AIは業務内容がわかってなく、
的外れな（嘘の）回答がおおい？

業務データや**指示(プロンプト)**を
適切に与えていない

機密情報が漏洩するのではないかと？

Microsoft AIにおいて
お客様のデータはお客様のもの
学習には利用されない

なんでもよいので、まずは使ってみる



Copilot “Web用” と 職場 (Microsoft 365 用)



【Internet上の情報】

個人・会社にはない情報

- ニュース
 - 他社ホームページ
 - 政府ホームページ
 - 一般常識
 - コラム・ブログ
 - 株価・通貨レート
 - 過去の事実・歴史
 - 製品仕様・情報
 - 自社ホームページ
 - ショッピングサイト
 - 場所
 - 電車乗り換え
 - PDFドキュメント
 - 旅行
- など

社外検索 で利用



Copilot

Web用・商用保護あり

Internet情報を迅速活用
「**全社員のブラウザ検索**」として



〇〇会社の株価を報告して。

最新の〇〇製品の仕様は？

〇〇に関する記事をまとめて。



=旧Bing Chat
Enterprise

社内検索 で利用



Copilot Microsoft 365用

おもに社内情報を迅速活用
「**全社員の社内検索ツール**」として



最新の〇〇について教えて。

〇〇に詳しい人は誰？

〇〇の申請ってどうやるの？



【個人・社内の情報】

個人のメールBOX



メール・チャット・カレンダー

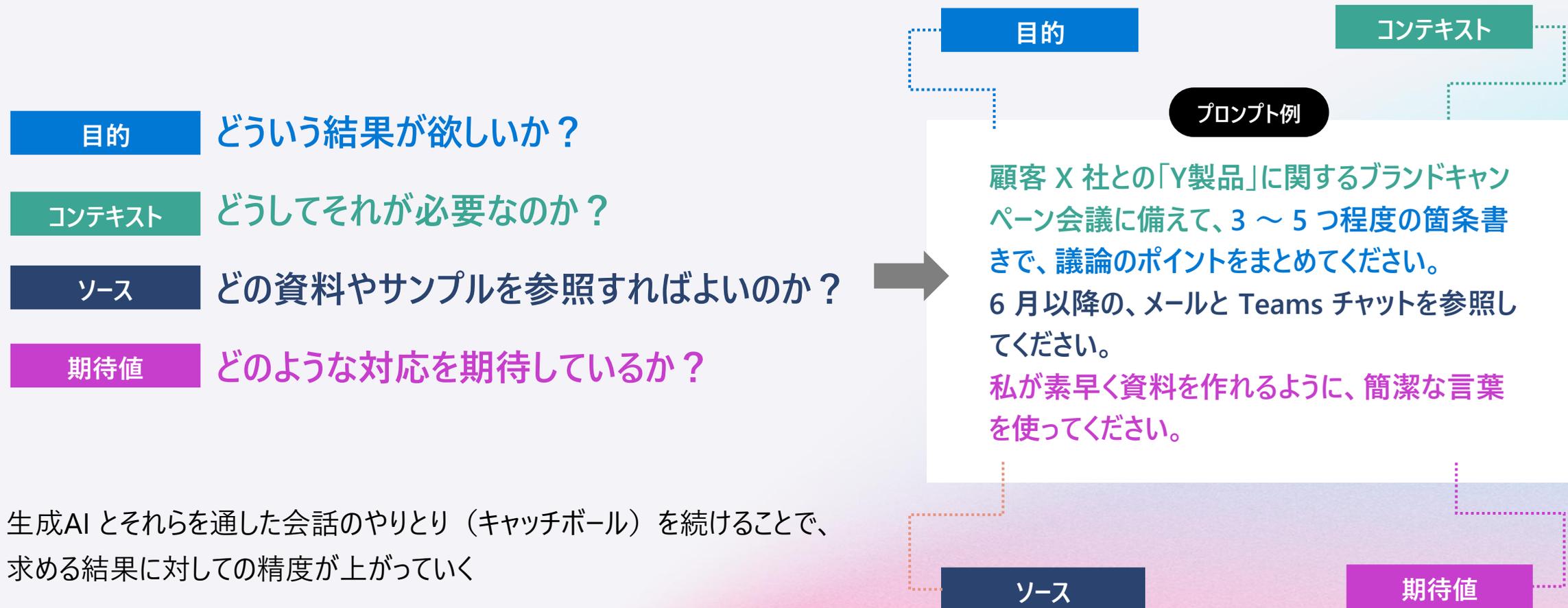
アクセス権のある共有リソース ファイル・サイト・議事録etc



個人ファイル・共有ファイル・サイト記事
ディレクトリ・チームチャット・ノート etc

プロンプトを意識してみる (1)

生成AI から最も良い結果を得るためには、プロンプトの文章を作る際に以下の要素を明確にして指示を行うことが重要です。



生成AI とそれらを通した会話のやりとり（キャッチボール）を続けることで、求める結果に対しての精度が上がっていく

プロンプトを意識してみる (2)

① 目的 から書いてみる

指示したいこと、質問したいことをまず書いてみる。

- 会議の議題を作成
- プレゼンテーションを作成
- 新しいメールの作成

② コンテキスト を追加する

理由、ターゲットや対象ユーザーなどを Copilot に伝えて、正確なコンテンツを生成する

- アイデアは 3 つ必要
- 潜在顧客向けに

③ ソース を指定する

Copilot が特定の情報を探するための場所や、ファイルを指定する

- 私のメール
- OneDrive のファイル

④ 期待値 を明確に設定する

Copilot がコンテンツの雰囲気やボリューム、書式設定を理解できるように指示する。

- 共感を呼ぶ文章で
- 2 ページで
- 長所と短所を含めて

3 ~ 5 つ程度の箇条書きで、議論のポイントをまとめてください。

顧客 X 社との「Y製品」に関するブランドキャンペーン会議に備えたい

6 月以降の、メールと Teams チャットを参照してください。

私が素早く資料を作れるように、簡潔な言葉を使ってください。

同僚としての生成AIをうまく使う

変換

抽出

参照情報

メールから案件情報を抽出

メールアドレス



件名 【ご依頼】LLMを用いた案件抽出デモのご説明について

金光大樹さん

この度はお忙しい中、お時間をお取りいただきありがとうございます。

本件は、LLM（大規模言語モデル）を活用することで、

従来人手で行っていた案件抽出や整理がどのように自動化・効率化できるのかを
デモ形式でご紹介することを目的としています。

特に今回は、

- 会議や打ち合わせ内容
- テキストベースの情報（議事録・メモ等）

から、LLMを用いて案件候補を抽出できることを実際にご覧いただき、

「会議削減」や「意思決定スピード向上」にどうつながるかを具体的にお伝えできればと考えています。

以下が当日のお願い事項となります。

ご不明点などがございましたら、お気軽にお知らせください。

日程：2026年2月15日

時間：9:00～10:00

内容：会議削減を目的としたChatGPT/LLM活用方法
(案件抽出デモを含む)

場所：日本マイクロソフト 品川オフィス

参加者：一般社員、意思決定者

当日は、実際の業務を想定した形でのデモを予定しておりますので、

「自社で使うとしたらどうなるか」をイメージしていただける内容になるかと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

以下の文章の各項目についてリストアップしてください。
分からない事は「不明」としてください。日本語で教えてください。

項目:

- ・概要
- ・目的
- ・スコープ
- ・成果物
- ・スケジュール
- ・コスト
- ・リスク
- ・要求品質
- ・リソース
- ・アクションプラン



■ 概要

- LLM（大規模言語モデル）を活用し、従来人手で行っていた案件抽出・整理業務を自動化・効率化するデモの説明および実演を行う会議。

■ 目的

- 会議や打ち合わせ内容、議事録・メモ等のテキスト情報から、LLMを用いて案件候補を抽出できることを示す。
- 「会議削減」や「意思決定スピード向上」につながる具体的な活用イメージを共有する。

■ スコープ

- 会議・打ち合わせ内容
- テキストベースの情報（議事録、メモ等）
- LLM/ChatGPTを用いた案件抽出デモ
- 会議削減を目的としたLLM活用方法の説明

■ 成果物

- 案件抽出デモの実演
- LLM活用方法の説明資料または口頭説明
(※具体的な資料有無は不明)

■ スケジュール

- 日程：2026年2月15日
- 時間：9:00～10:00

■ コスト

- 不明

■ リスク

- 不明
(例：デモが想定通り動作しない、参加者の期待と内容の乖離等は記載なし)

■ 要求品質

- 実際の業務を想定し、「自社で使うとしたらどうなるか」を具体的にイメージできる内容であること。

■ リソース

- 場所：日本マイクロソフト 品川オフィス
- 参加者：一般社員、意思決定者
- 使用技術：ChatGPT/LLM

■ アクションプラン

- 当日、実業務を想定した形で案件抽出デモを実施する。
- LLM活用による業務効率化の具体的な説明する。

画像から必要情報を抽出し仮説をぶつける

購入するか迷っている。
3人家族で1人は新生児
こちらの間取りについて、以下のポイント抑えて

- ・部屋数
- ・住みやすさ
- ・注意ポイント



150-Aタイプ

① 部屋数

- ・ 2LDK
 - ・ 洋室：
 - ・ 寝室① 11.5J
 - ・ 寝室② (主寝室) 12.4J+WIC
 - ・ LDK : 32.9J (かなり広い)
- ・ 水回り：
 - ・ バスルーム2つ (珍しい&強み)
- ・ バルコニー : 2面

👉 結論

新生児～未就学児までは「十分すぎる」。
小学生以降は「子ども部屋をどうするか」で判断が分かれる。

② 住みやすさ (かなり良い点)

◎ LDKが広い (32.9J)

- ・ ベビーベッド+プレイマット+在宅ワークでも余裕
- ・ 家族全員が同じ空間にいられる安心感あり
- ・ 子どもが小さいうちは「個室よりLDK重視」は正解

◎ 寝室が分けられる

- ・ 産後しばらく
→ 主寝室+赤ちゃん
- もう一方で大人1人が睡眠確保、など柔軟
- ・ 夜泣き対応で夫婦が分断できるのは本当に助かる

◎ 収納が多い

- ・ WIC
- ・ シューズクローク
- ・ 各所にクローゼット
→ ベビー用品は「一時的に物量が爆増」するのでかなり重要

◎ バスルーム2つ

- ・ 朝のバタつき回避
- ・ 子どもが大きくなった後も地味に効く
- ・ 来客時にも便利

③ 注意ポイント (購入前に必ず考えたい)

△ 子ども部屋の将来

- ・ 現状 : 個室2つ
- ・ 将来 :
 - ・ 子ども1人 → 問題なし
 - ・ 子どもが成長 → 「個室をどうするか」要検討
 - ・ LDKを仕切る?
 - ・ 寝室の一部を将来分割?

👉 「この家で何歳まで住むか」を先に決めるのが大事

△ キッチンがややコンパクト (5.5J)

- ・ LDK全体が広い分、キッチンは抑えめ
- ・ ベビーカー+買い物帰り+料理動線を想像すると、
 - ・ 回遊性
 - ・ 冷蔵庫位置
は現地で必ず確認してほしい

△ 玄関～水回り動線

- ・ 玄関からすぐバスルームに行けるのは◎
- ・ ただし：
 - ・ ベビーカー置き場
 - ・ 濡れ物・ゴミ置き
が実生活でどうなるか要シミュレーション

総合評価 (正直に)

「新生児がいる3人家族」にはかなり良い間取り
特に、

- ・ 広いLDK
- ・ 寝室2つ
- ・ 収納多い
- ・ バス2つ
は、子育て初期のストレスを確実に減らします。

ただし、

- ・ 永住か? 10~15年住むか?
- ・ 子どもが思春期になったときの部屋割り
この2点だけは、今のうちに家族で合意しておくのがおすすめ。

もしよければ次に、

- ・ 「何歳まで住む想定か」
- ・ 「在宅ワーク有無」
- ・ 「車 or 電車メイン」
教えてくれたら、買い/見送りラインまで踏み込みます。

情報の粒度を変換し、形式も変換させる (2)

パーソル総合研究所は生成AI（人工知能）と働き方に関する実態調査を発表した。正社員が生成AIを仕事で使った場合、業務時間は作業単位で平均17%減らせることがわかった。ただ、実際に業務時間を削減できている人は利用者の4人に1人とどまり、生成AI活用を組織や業務全体の生産性向上につなげる難しさが浮き彫りになった。

調査は2025年10月に全国の就業者に対してインターネットを通じて実施した。有効回答数は1万9855件、そのうち正社員は3000件。

生成AIの業務での利用頻度を就業者全体に尋ねたところ、「週4日以上」のヘビーユーザーは12%で、利用層の中心は「週1〜3日」や「月に数日以下」だった。利用したことがない人は68%だった。

生成AIを利用する正社員のうち、業務時間が減少した人は25%だった。未利用時と利用時の所要時間を作業単位で比較したところ、利用時は週26.4分（平均17%）減っていた。生成AIで削減できた時間のうち約6割は「仕事をすること」に使われており、その中身の多くを「日常の業務」（75%）が占めた。

生成AIの活用度合いは業種や職種による差が見えた。就業者全体の利用割合を業種別でみると、「情報通信業」が61%と最も多く、「学術研修、専門・技術サービス業」（49%）、「金融業・保険業」（45%）が次いだ。「医療、介護、福祉」や「宿泊業、飲食サービス業」は2割にとどまった。職種別では、「IT・開発」や「商品開発・研究」は6割に上る一方、「事務職」は29%だった。職位別ではマネジメント層で利用が先行する。利用割合は「課長」や「部長」といった管理職層が6割、「役員」や「代表取締役・社長」といった経営層では4割程度だった。

パーソル総研の田村元樹研究員は生成AIの業務活用について「利用者の少なさや用途の狭さなどから、全体の効率化にはつながっていない」と指摘する。そのうえで「AI普及を一部の詳しい人やデジタルトランスフォーメーション（DX）推進部任せにせず、試行する役割と広げる役割を分担して普及を促すことが望ましい」と述べた。

中学生でもわかるように200文字でまとめて

パーソル総合研究所の調査で、生成AIを仕事に使うと作業時間を平均17%減らせることがわかった。しかし実際に時間が減った人は4人に1人だけだった。多くの人はまだAIを使っておらず、業種や職種でも差がある。AIを全体の効率アップにつなげるには、限られた人だけでなく、みんなで使い方を広げる工夫が必要だ。

1つテーブル形式で業種ごとに利用についてまとめて

了解です。いただいた内容をもとに、業種ごとの生成AI利用状況を1つのテーブルにまとめました👉

業種	生成AI利用割合	利用状況の特徴・補足
情報通信業	61%	全業種で最も高い。ITリテラシーが高く、業務と親和性が高い
学術研修・専門／技術サービス業	49%	調査・分析・文書作成など知的業務での活用が進む
金融業・保険業	45%	文書作成や分析補助など限定的ながら活用が拡大
医療・介護・福祉	約20%	現場業務中心で活用余地が限定的
宿泊業・飲食サービス業	約20%	接客・現場対応が主でデジタル活用が進みにくい

※数値はいずれも就業者全体に占める生成AI利用経験者の割合

※「約20%」は「2割にとどまった」との記述を反映

情報の粒度を変換し、形式も変換させる (2)

HTML形式でWebでわかりやすく共有できるようにして

了解です。

そのままWebで共有・閲覧しやすいHTMLに整えました👉

(コピーして .html ファイルに保存すれば、ブラウザですぐ開けます)

```
html 🔗 コードをコピーする

<!DOCTYPE html>
<html lang="ja">
<head>
  <meta charset="UTF-8">
  <title>生成AIと働き方に関する実態調査 (パーソル総合研究所) </title>
  <meta name="viewport" content="width=device-width, initial-scale=1.0">
  <style>
    body {
      font-family: -apple-system, BlinkMacSystemFont, "Hiragino Kaku Gothic ProN",
        "Yu Gothic", Meiryo, sans-serif;
      line-height: 1.8;
      color: #333;
      background-color: #fafafa;
      margin: 0;
      padding: 0;
    }
    .container {
      max-width: 900px;
      margin: 0 auto;
      padding: 24px;
      background-color: #fff;
    }
    h1 {
      font-size: 1.8em;
      border-bottom: 3px solid #2c7be5;
      padding-bottom: 8px;
    }
    h2 {
      font-size: 1.3em;
```



生成AIと働き方に関する実態調査

パーソル総合研究所は、生成AI（人工知能）と働き方に関する実態調査を発表した。正社員が生成AIを仕事で活用した場合、業務時間は作業単位で平均**17%削減** できることが分かった。しかし、実際に業務時間を削減できている人は利用者の**4人に1人（25%）**にとどまり、生成AI活用を組織全体の生産性向上につなげる難しさが浮き彫りになった。

調査概要

- 調査時期：2025年10月
- 調査方法：インターネット調査
- 有効回答数：19,855件
- 正社員の回答数：3,000件

生成AIの利用状況

就業者全体に生成AIの業務利用頻度を尋ねたところ、「週4日以上」のヘビーユーザーは**12%**にとどまった。利用層の中心は「週1〜3日」や「月に数日以下」であり、**利用したことがない人は68%**と多数を占めた。

業務時間削減の実態

生成AIを利用する正社員のうち、業務時間が減少した人は**25%**。未利用時と比較すると、利用時は週あたり**26.4分（平均17%）**の時間削減が確認された。

削減できた時間の約6割は「仕事をする」ことに再配分され、そのうち**75%**は「日常の業務」に充てられていた。

テキスト・画像から必要な情報をほしい粒度に変換・抽出

{項目}: ###

- 概要
- 目的
- スコープ
- 成果物
- スケジュール
- コスト
- リスク
- 要求品質
- リソース
- アクションプラン

###

生成AIと働き方に関する実態調査

パーソル総合研究所は、生成AI（人工知能）と働き方に関する実態調査を発表した。正社員が生成AIを仕事で活用した場合、業務時間は作業単位で平均17%削減できることが分かった。しかし、実際に業務時間を削減できている人は利用者の4人に1人（25%）にとどまり、生成AI活用を組織全体の生産性向上につなげる難しさが浮き彫りになった。

調査概要

- 調査時期：2025年10月
- 調査方法：インターネット調査
- 有効回答数：19,855件
- 正社員の回答数：3,000件

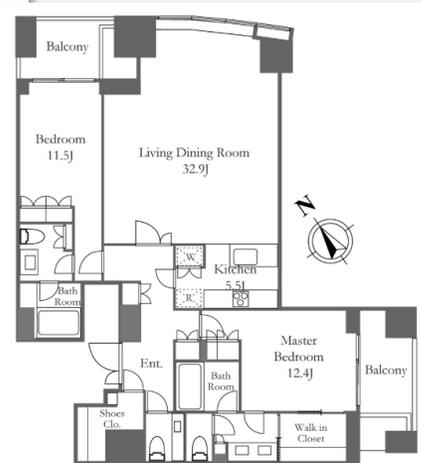
生成AIの利用状況

就業者全体に生成AIの業務利用頻度を尋ねたところ、「週4日以上」のヘビーユーザーは12%にとどまった。利用層の中心は「週1〜3日」や「月に数日以下」であり、利用していない人は68%と多数を占めた。

業務時間削減の実態

生成AIを利用する正社員のうち、業務時間が減少した人は25%。未利用時と比較すると、利用時は週あたり26.4分（平均17%）の時間削減が確認された。

削減できた時間の約6割は「仕事をすること」に再配分され、そのうち75%は「日常の業務」に充てられていた。



150-Aタイプ

作成すべき **ドキュメントの項目**ともいえる

ご自身の会社・組織の
アプリの入力画面の項目ともいえる
APIとして呼び出せるのではないか

図面やグラフ、PDFであっても自在に
自由自在にほしい形に変えられる

情報を **多様な粒度や形式に変換**させられる
会議の情報やデザインアイデアを **すぐに形**にできる

つまりデータがあれば、生成AIが何とかしてくれる

成果物



メール/スケジュール



.docx



.xlsx



.pptx



.pbix



コード

生成AI



変換

抽出

要約

小学生にも分かるように
300文字程度で要約して

参照情報

翻訳

次の文章をフォーマルな
日本語に翻訳して

参照情報

校正

誤字/脱字/タイプミスを
見つけて

参照情報

コード作成

OpenAIのAPIを実行する
コードを書いて

参照情報

ソース

議事録

議事録

リソース



メール



チャット



会議



予定表



文書



音声



動画



コード

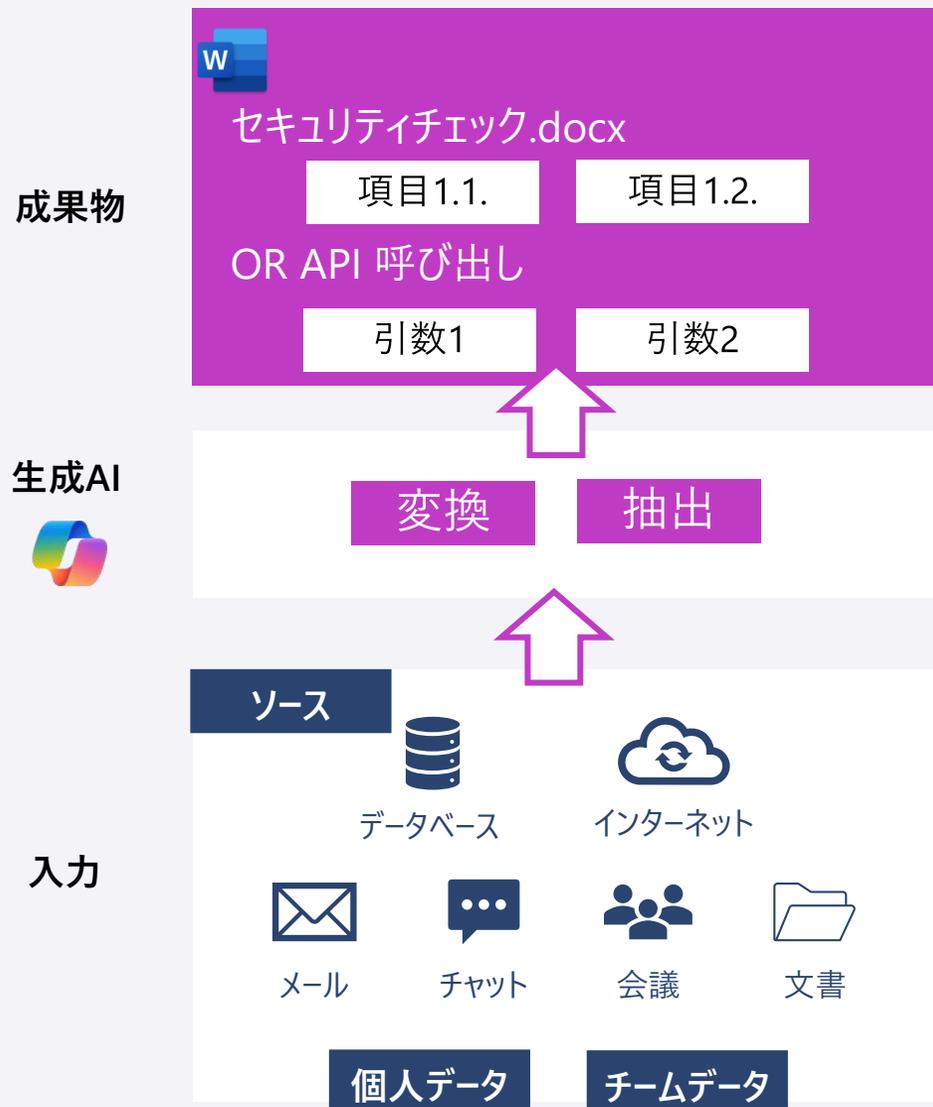
ソース：自分のデータ

ソース：チームのデータ

ソース：業務データ

ソース：日々の会議データ

生成AIありきでのお仕事の仕方



1.成果物の**項目**のリストアップ
不明な場合は、別のPromptで項目をリストアップさせる
“業務分析の項目をリストアップしてください”

2.項目の作成の**視点・観点・論点**やルールをリストアップ
不明な場合は、別のPromptで**過去**のものから、推論させる
“想定リスクについて「xxx」と説明しています。その視点・観点・論点を説明してください”

4.Promptの作成と試行錯誤。
生成AIに自分の**上司**になってもらうのがお勧め

3.項目毎に**参照情報**の在処のリストアップ

成果物

Task 1

W

セキュリティチェック.docx

項目1.1. 項目1.2.

OR API 呼び出し

引数1 引数2

変換 抽出

ソース

データベース インターネット

メール チャット 会議 文書

個人データ チームデータ

Task 2

W

品質チェック.docx

項目1.1. 項目1.2.

OR API 呼び出し

引数1 引数2

変換 抽出

ソース

データベース インターネット

メール チャット 会議 文書

個人データ チームデータ

Task 3

P

報告書.pptx

項目1.1. 項目1.2.

OR API 呼び出し

引数1 引数2

変換 抽出

ソース

データベース インターネット

メール チャット 会議 文書

個人データ チームデータ



入力

定型業務に非常に効果的

Task 1

Task 3

総務・人事部門

- 勤怠管理・給与計算
- 社会保険・雇用保険の手続き
- 入退社手続き
- 社内文書の作成・配布
- 備品管理・発注
- 慶弔対応（祝電・香典など）

経理・財務部門

- 請求書・領収書の発行・処理
- 仕訳入力・帳簿記帳
- 月次・年次決算処理
- 支払処理・入金確認
- 税務申告書の作成補助

その他

- 定期的な社内報の作成
- アンケート集計・分析
- 顧客満足度調査の実施
- マニュアルの更新・配布

営業・販売部門

- 顧客情報の入力・更新
- 見積書・契約書の作成
- 売上データの集計・報告
- 商品在庫の確認・発注
- 定期的な営業報告書の作成

IT・情報システム部門

- アカウント発行・権限設定
- システム稼働状況の監視
- バックアップの実施
- セキュリティログの確認
- ソフトウェアのアップデート管理

医療・介護業界

- 患者情報の入力・更新（電子カルテ）
- 診療報酬請求（レセプト作成）
- 予約受付・スケジュール管理
- 処方箋の発行・管理
- 介護記録の作成・提出
- 衛生用品・医薬品の在庫管理

製造業

- 生産計画の立案・更新
- 品質検査結果の記録
- 作業日報の入力
- 部品・資材の在庫管理
- 製品出荷指示書の作成
- 設備点検の定期実施と記録

物流・運輸業

- 配送スケジュールの作成
- 荷物追跡情報の更新
- 請求書の発行

小売・流通業

- 商品の棚卸・在庫管理
- 発注書の作成・送付
- 売上データの集計・報告
- レジ締め作業
- 顧客ポイント管理
- キャンペーン情報の更新

金融・保険業

- 口座開設・解約手続き
- 保険契約の更新通知
- 顧客情報のKYC（本人確認）処理
- 定期的なリスク評価レポート作成
- 請求書・領収書の発行
- 金融商品説明資料の作成

教育機関

- 出欠管理・成績入力
- 授業スケジュールの作成
- 試験問題の印刷・配布
- 保護者への通知文作成
- 学籍情報の管理
- 奨学金申請の受付・処理

建設・不動産業

- 工事進捗報告書の作成
- 見積書・契約書の作成
- 物件情報の登録・更新
- 定期点検スケジュールの管理
- 入居者対応履歴の記録
- 建築確認申請書類の作成

昔に比べて精度が高く使いやすくなってる背景

大量の情報をを一度に入力し、文脈を保持したままより正確に処理できる

(本5冊分以上)

- コンテキストウィンド：400K ~1M
- Needles bench

AIが自分で何度も考えて仮説検証を繰り返して答えを導く

- Reasoning mode

ウソをつかず、わからないことをわからないといえるように

- ハルシネーションの低減
- プロンプト含めた運用設計の確立

前に言ったこと、やったことを覚えてくれている

- メモリ機能によるパーソナライズ化

製造業におけるユースケース

品質管理

- 品質データの分析とレポート作成
- 品質マニュアルの作成・更新支援

会議・コミュニケーション 効率化

- 報告書作成支援
- 会議の効率化

品質保証システム

- 品質システム文書作成
- 品質データ分析高度化

特許・技術情報管理

- 特許情報の要約・比較
- 論文の要約・検索ワードの考案

在庫・生産管理

- 在庫の最新状況確認
- 在庫分析とレポート作成
- 保全計画の作成と分析

技術文書管理

- 技術文書の作成・更新
- 技術情報の整理・分析

人材育成・スキル管理

- 技術情報をベースに教育資料を作成
- 評価システム

知識の共有・技術の継承

- 対応履歴の検索と情報の蓄積

安全管理

- 安全分析とレポート作成
- 安全手順書の作成

製品開発・設計支援

- 設計文書作成
- 技術調査支援

生産性向上・改善活動

- カイゼン活動支援

コード開発支援

- ドキュメントの作成
- コードレビューの支援
- デバッグ手順の提案

保全計画の作成と分析

稼働と故障履歴データから Copilot に予防保全計画を依頼

Copilot Chat

プロンプト

設備の稼働データと故障履歴に基づき、今後 3 ヶ月間のコンベアAの予防保全計画を提案してください。
具体的な作業内容、実施時期、必要な部品などを提示し、優先付けも行ってください。
[/稼働_故障履歴.xlsx](#)

出力例

コンベアAの稼働データと故障履歴に基づき、今後3ヶ月間の予防保全計画を提案します。以下は具体的な作業内容、実施時期、必要な部品、および優先順位です。

1. ベアリング交換

- **実施時期:** 1月中旬
- **必要な部品:** ベアリング
- **理由:** ベアリング摩耗による異音が発生しているため①。
- **優先順位:** 高

2. ベルト調整

- **実施時期:** 2月上旬
- **必要な部品:** ベルト
- **理由:** ベルトの緩みによる駆動部の異音が発生しているため①。
- **優先順位:** 中

3. ローラー清掃

- **実施時期:** 2月中旬
- **必要な部品:** 清掃用具
- **理由:** ゴミ詰まりによるローラーの固着が発生しているため①。
- **優先順位:** 中

4. センサー交換

課題

■ 最適な保全間隔を見極めるのが難しい

解決

■ 過去の故障データから最適な保全間隔を予測

Copilot in Excel with Python ※2025/1時点では英語環境のみ利用可

プロンプト

Python を使用して詳細な分析結果を取得してください
Predict the optimal maintenance interval for each piece of equipment based on historical failure data.
(過去の故障データからそれぞれの設備に最適な保全間隔を予測してください)

出力例

To predict the optimal maintenance interval for each piece of equipment, the same approach used for Conveyor A and Conveyor B will be applied to each unique equipment type. The historical failure data for each equipment type will be analyzed, the time intervals between consecutive failures will be calculated, and a statistical model will be used to estimate the optimal maintenance interval for each equipment type.

AI で生成されたコンテンツは誤りを含む可能性があります。

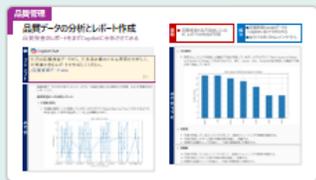
A56 に挿入した内容は次のとおりです:

[Pv] Python コードを表示する

Property	Value
コンベアA	1. 10069444444444
プレス機1	2. 96484375
ポンプA	2. 50416666666667
コンベアB	1. 79427083333333
プレス機2	3. 16346153846154
ポンプB	3. 02403846153846

+ Add results to new sheet

製造系企業人気のシナリオ



6



7



8



9



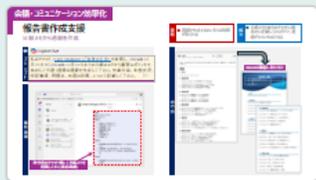
10



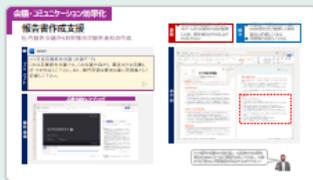
11



12



13



14



15



16



17



18



19



20



21



22



23



24



25



26



27



28



29



30



31



32

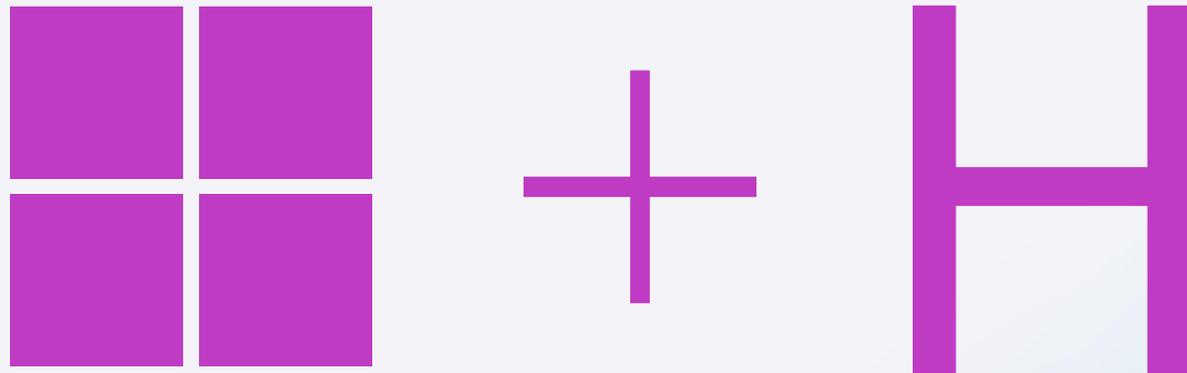


33

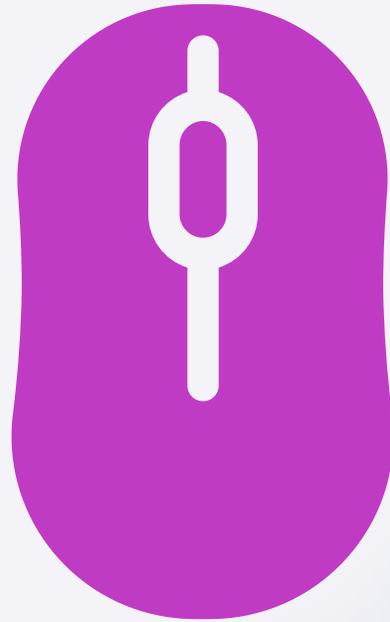
👉 ダウンロード 👈

製造系企業向けM365 Copilotシナリオ集 2026版 限定版

毎回文字で打つのが大変

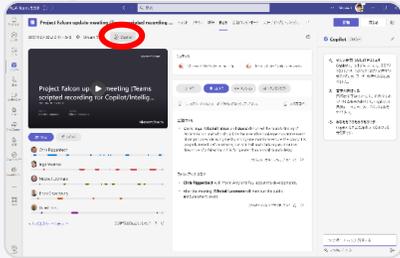


毎回文字で打つのが大変



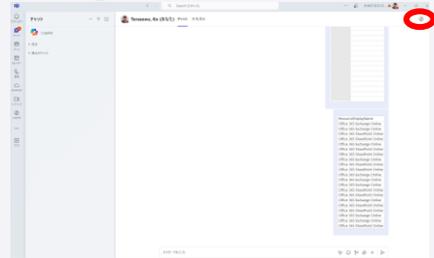
様々な業務アプリに組み込まれた生成AIを活用する

Teams会議



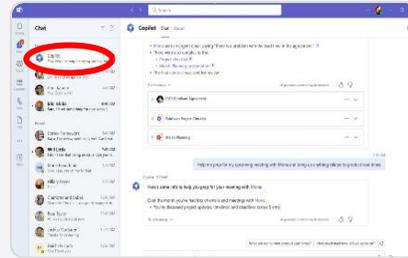
録画した会議またはトランスクリプションがONの会議で利用可。

Teamsチャット



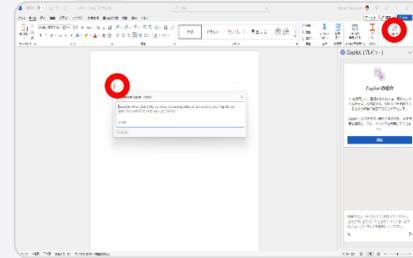
チャット、グループチャット、会議チャットで利用可。
(チームのチャットはNov1st2023現在利用不可)
サイドパネルおよびチャット作成支援用、で利用可。

Copilot Chat



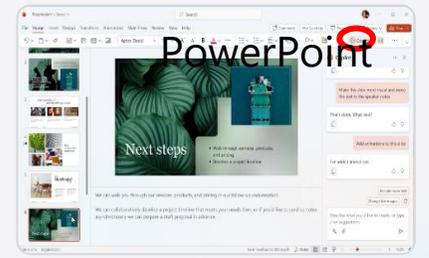
Copilot Chatはブラウザ、アプリとしても利用可。

Word



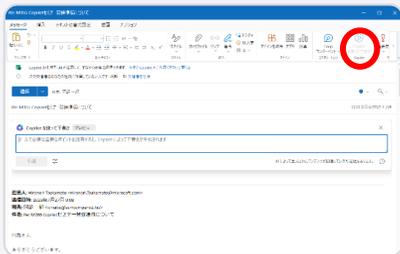
サイドパネル、キャンパス上の両方でそれぞれ利用可。

PowerPoint



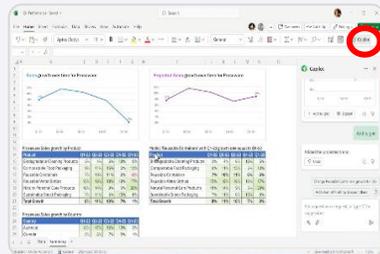
サイドパネルからの呼び出しで利用可。

Outlook



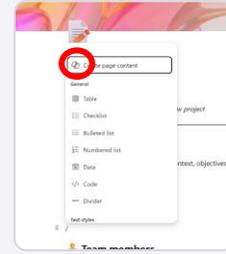
メール要約や下書き、コーチング用途で利用可。

Excel



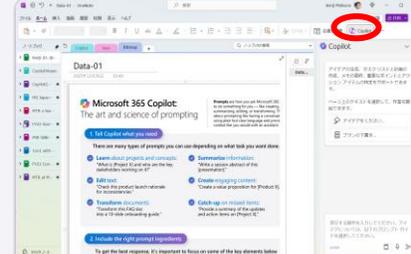
表（テーブル）に選択後に利用可。

Loop



"/" 入力後に Copilot [Create page content] をクリック。

OneNote



デスクトップ版にて利用可。ブラウザでは現在は利用できない。

White Board



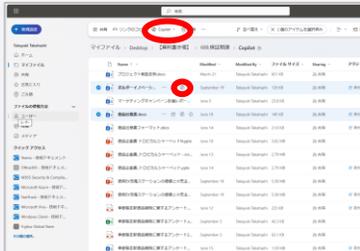
デスクトップとブラウザで利用可。
Teams会議からのホワイトボード共有でも利用可。

Forms



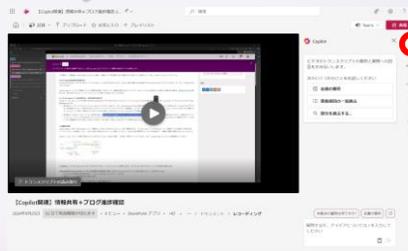
Formsの作成時に質問の追加や書き換えで利用可。

OneDrive



ブラウザ上で1つまたは複数ファイルに対して利用可。

Stream



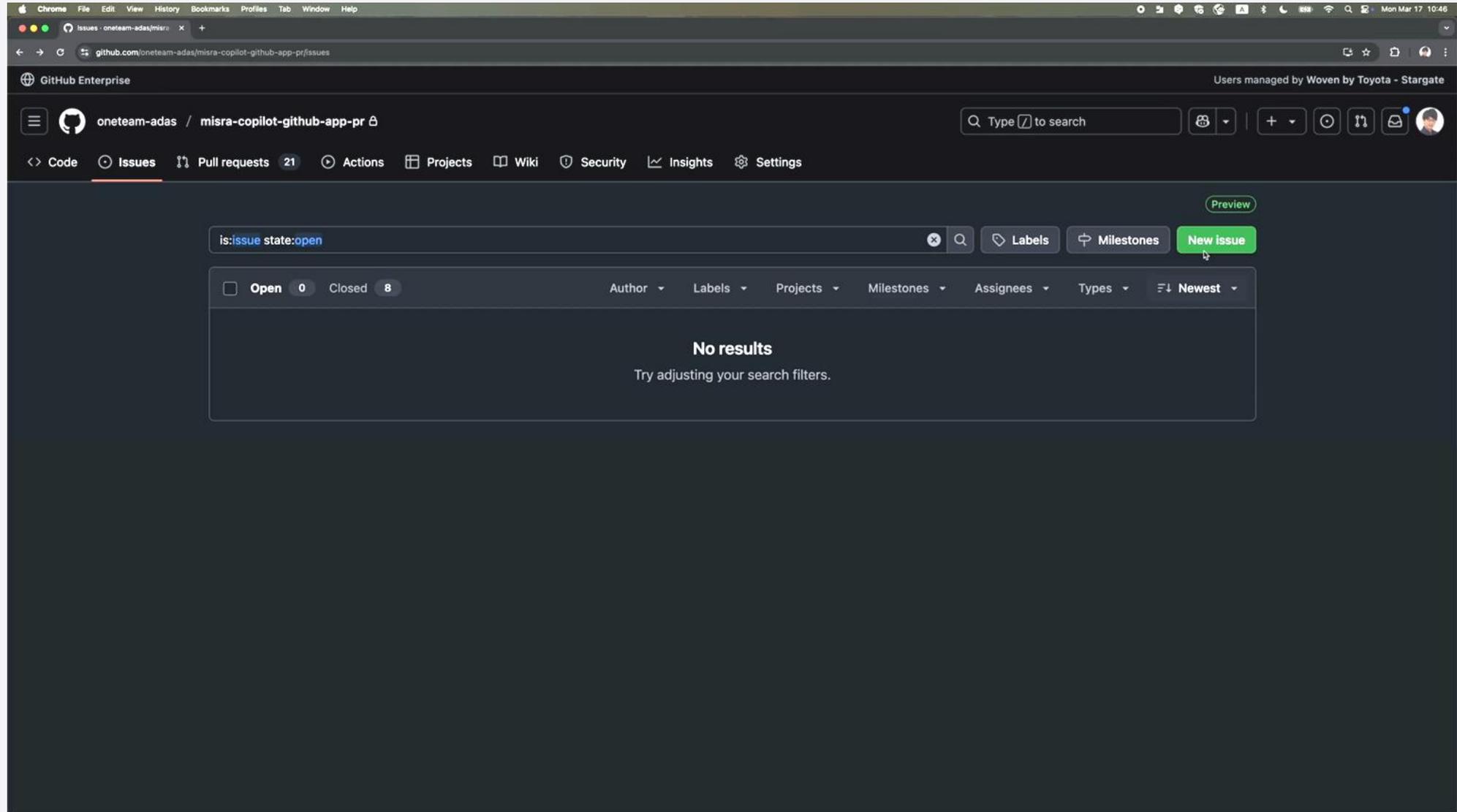
アップロードされた動画に対して利用可。

Agenda

1. 生成AIの勢いが止まらない
2. 生成AIを利用してみる
3. 事例紹介

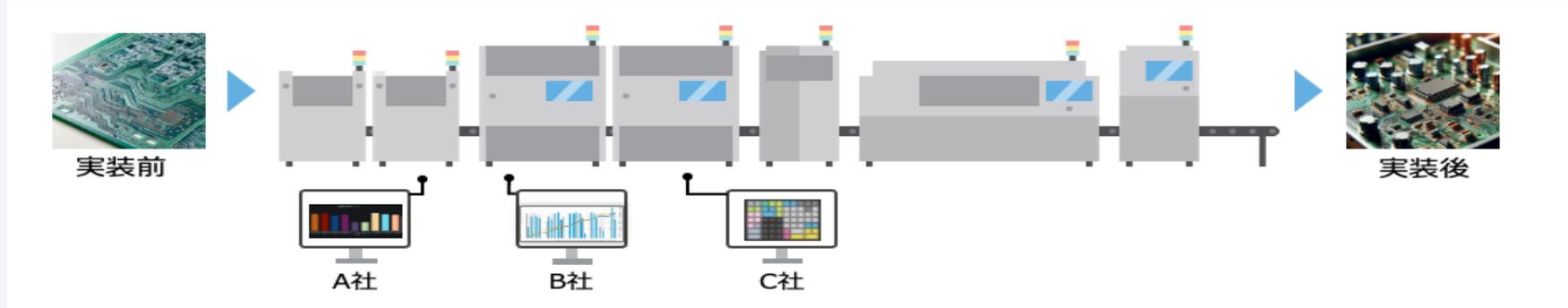
ウーブン・バイ・トヨタ様 MISRA Copilot (マルチエージェント)

GitHub上でMISRA Copilotを呼び出し、コーディング基準に準拠するためのコード修正提案と変更理由とAIの自信度合いを合わせて、開発者に提供する



東芝デジタルソリューション様

電子基板製造ライン工程の効率化 (1/2)



新規配属者

- そもそもダッシュボードの見方が不明
- 何が異常か判断できない。



一般社員

- ダッシュボードの深掘りに時間がかかる
- メトリックが異常を示している箇所と根本原因は違う箇所の場合がある。

エージェントによる分析によって誰でも同じレベルで高速に分析ができるエージェントを実現

東芝デジタルソリューション様

電子基板製造ライン工程の効率化 (2/2)

1 1クリックで使える

- ダッシュボード画面のKPIをクリックするだけで、内部的にプロンプトが生成され、改善提案が提示される
- ユーザーはキーボード入力不要

プロンプト自動生成例

	装置A	装置B	装置C
KPI①	***	***	***
KPI②	***	***	***
KPI③	***	***	***

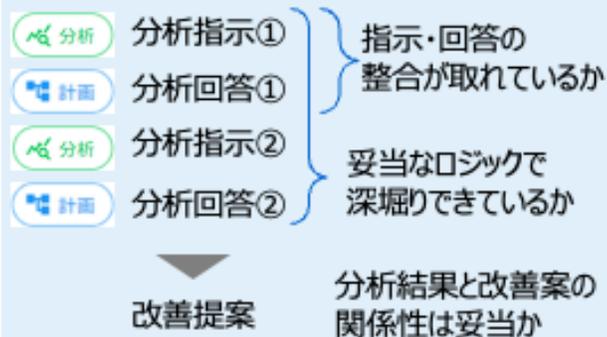
- ①ダッシュボードの任意の箇所をクリック
- ②「(装置名)の(KPI名)を調査してください」

エージェントオーケストレーターに自動入力

2 AIの判断根拠を可視化

- エージェント間の会話をチャット形式で表示し、分析過程を可視化
- AIの回答の妥当性判断に有用

妥当性判断例



3 東芝の製造ノウハウを活用した改善提案

- SMTラインに特化した製造ノウハウを参照し、一般的なLLMよりも具体性や、精度を向上

一般的なLLMの回答例

- 「日次、週次、月次でのメンテナンスをしてください」
⇒具体性が無く、実際にどのような作業をすればよいか分からない。

本デモの回答例

- 「日次で〇〇を確認してください。確認方法は、まず装置の××を開け…」
⇒ノウハウ集や装置マニュアルを参照し具体的な指示に落とし込み

Agenda

1. 生成AIの勢いが止まらない
2. 生成AIを利用してみる
3. 事例紹介
4. 最後に

生成 AI の利用においてよくある質問

AIが仕事を奪うのではないか？

AIではなく
AIに精通した人が仕事を奪う

AIは業務内容がわかってなく、
的外れな（嘘の）回答がおおい？

業務データや**指示(プロンプト)**を
適切に与えていない

機密情報が漏洩するのではないか？

Microsoft AIにおいて
お客様のデータはお客様のもの
学習には利用されない

Microsoft のAIの保護

- お客様のデータは お客様のもの
- お客様のデータはAIモデルのファインチューニングには利用されません
- お客様のデータとAIモデルは全ての段階で保護されます
- 新たな Copilot Copyright Commitment

ありがとうございました